



議案第2号

(仮称) 郡山市地球温暖化対策総合戦略 目標設定とロードマップ (案)

将来像と実現を支える柱

将来像

Carbon Neutral City Koriyama

実現を支える柱

温室効果ガス排出量の抑制や気候変動への対応といった5つの柱に加えて、それらを横断し、相乗的な効果を生み出す2つの柱、5+（プラス）2の柱で将来像を実現する。



温室効果ガス排出削減目標等

■将来像における目標

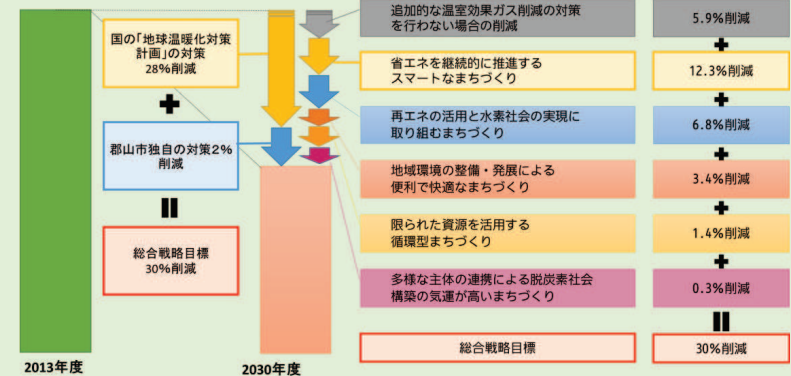
2030年度（中期目標）：2013年度比30%削減
2050年度（長期目標）：2013年度比100%削減※
※実質ゼロ

国を上回る目標設定

- ・「地域」からの挑戦
- ・SDGs未来都市の実現

■削減目標設定のイメージ

柱ごとに施策・対策の成果目安の積み上げを設定する。



施策・対策

- 市民、事業者、行政の役割を明確化
- 施策、対策における効果を可視化
- バックキャスト思考を活用した施策、対策の展開
- リゾーム型施策体系によるマルチベネフィットの提示
- 新型コロナの影響による社会・経済の変化と非接触型等5レズを活用したDXの実現

バックキャスト思考

「未来」を起点として、そこから逆算して「今」何をすべきか考えること。郡山市のあるべき姿である将来像の実現のために今すべき施策、対策を実施していく。

リゾーム型施策体系

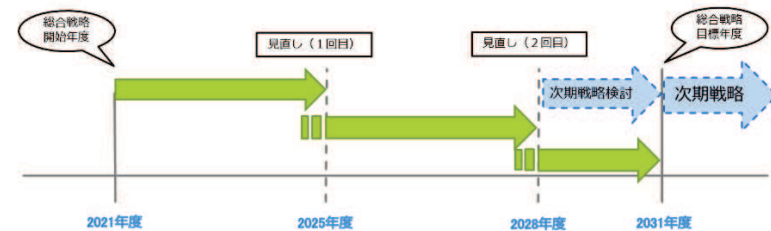
各施策体系の施策は、一つの施策から一方向に展開する「ツリー型」ではなく「リゾーム型」として有機的に関連し合い、相乗効果を発現することで効果的・効率的な将来像の実現を目指す。

すべての主体が協働
オール郡山



推進体制・進捗管理

- 郡山市地球温暖化対策推進本部による庁内推進体制の一元化
- 郡山市環境審議会との連携
- PDCAサイクルによる進行管理
- 4年（市長任期）ごとの見直し



報告

改善

(仮称) 郡山市地球温暖化対策総合戦略 目標設定とロードマップ(案)

温室効果ガス排出量

計画等

総合戦略の施策・対策

